

企業内禁煙支援について

ーファイザー社における社内禁煙プログラムの実施ー

市島頼子¹⁾ 安達順一¹⁾ 川口素子²⁾ 井上京子²⁾ 竹村久美子²⁾ 山下節子³⁾

1) ファイザー株式会社コンシューマー・ヘルスケア事業部メディカルマーケティング部

2) ファイザー株式会社コンシューマー・ヘルスケア事業部ニコレット禁煙支援センター

3) ファイザー株式会社製品広報部

2006年2月12日

実施の経緯

◆ 2001年9月ニコレット一般薬上市以来、社内禁煙プログラムを継続的に実施。

会社 (従業員数)	回	プログラム実施期間	参加者	禁煙医師連 総会発表
ファルマシア (約1600)	1	2001年10月～12月	56名	2003年
	2	2002年4月～7月	51名	2003年
ファインダー (約6000 人)	3	2004年1月～3月 予備試験(本社のみ約1800人)	67名	2005年
	4	2004年5月～8月	336名	2005年
	5	2005年5月～8月	344名	2006年

実施の目的

オフィスの禁煙化

医薬品企業

社員の健康増進



- 社内の禁煙を推進するために禁煙支援が必要。
- 経営者は製薬企業として禁煙推進の重要性を喚起。

以上のことから社長からの積極的な指示もあり、全社的な取り組みが可能となった。

プログラム実施方法

ニコレット使用期間の目安である3ヶ月間をプログラム実施期間とし、ニコレットを使用し禁煙に挑戦。

禁煙開始：新年(1月1日)/世界禁煙デー(5月31日)

開始前(1ヶ月)

参加者募集

薬剤資料配布
プログラム説明

プログラム実施(3ヶ月)

開始時アンケート

1ヵ月後アンケート

2ヵ月後アンケート

支援メール(アンケート配信時)
薬剤追加配布(随時)

終了後(3ヶ月)

3ヵ月後アンケート

禁煙カレンダー回収

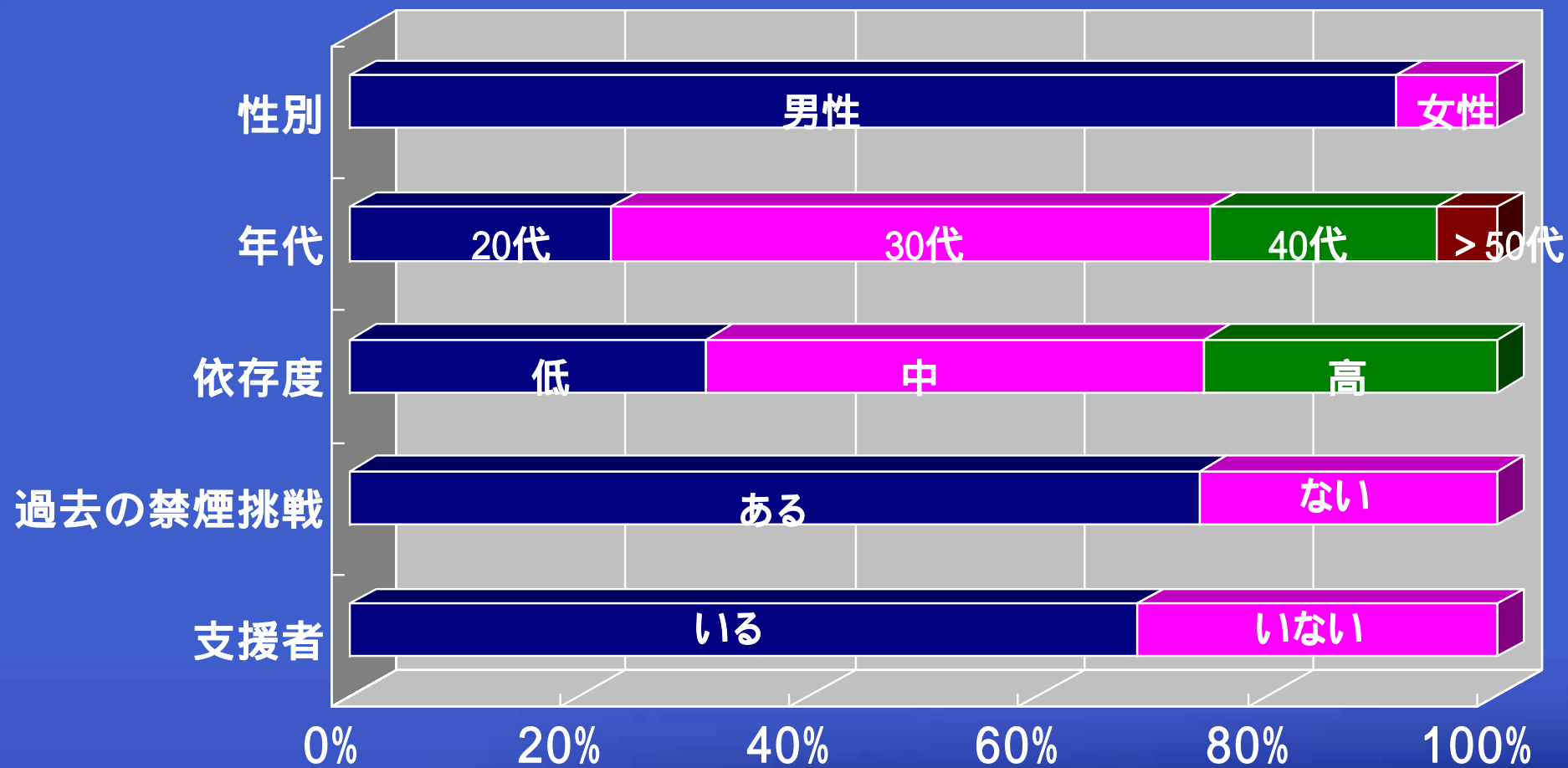
表彰結果報告

6ヵ月後アンケート

参加者の背景

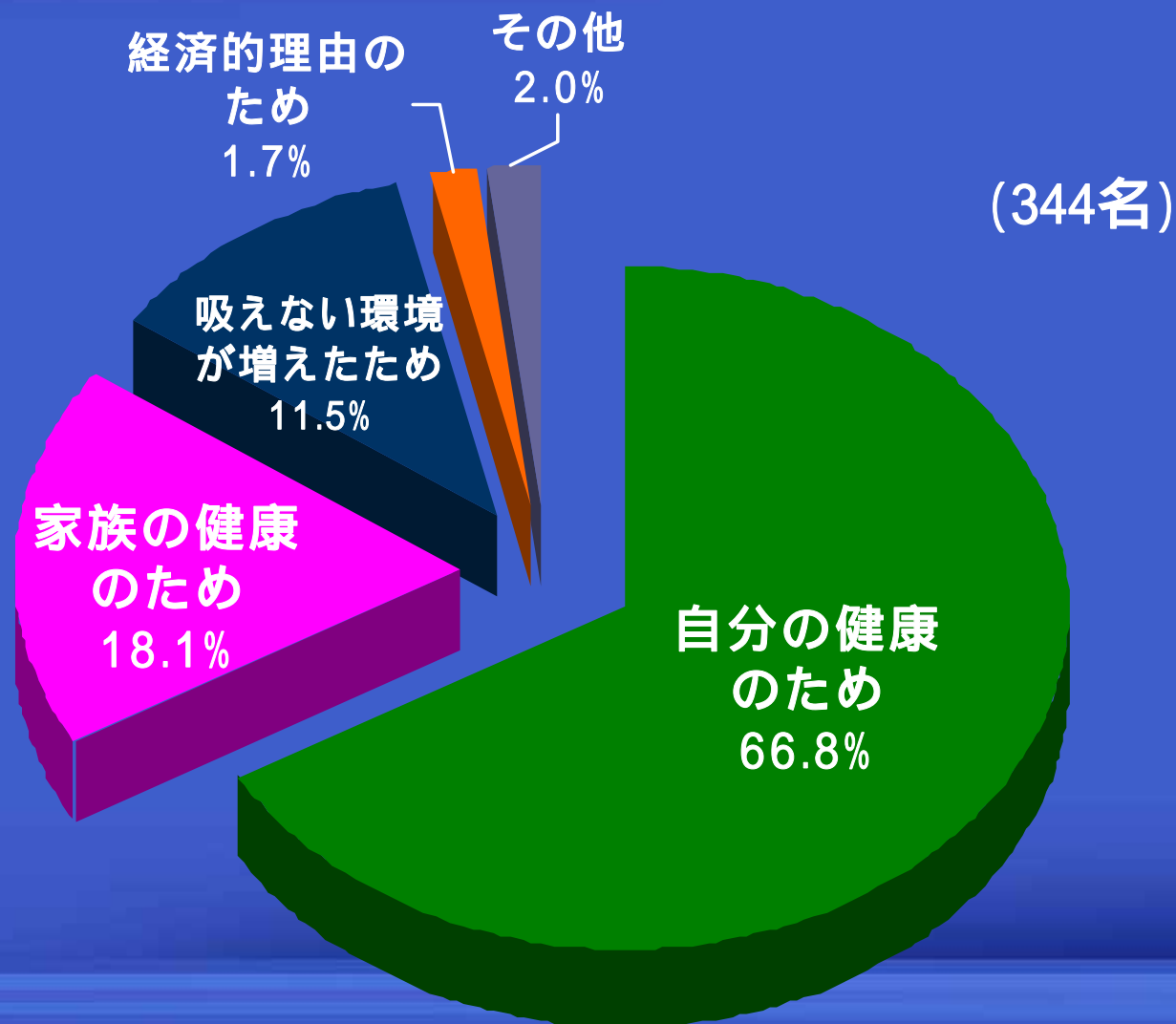
ー開始時アンケートー

(344名)



禁煙の目的 - 開始時アンケート -

今回の禁煙の一番の目的は何ですか？

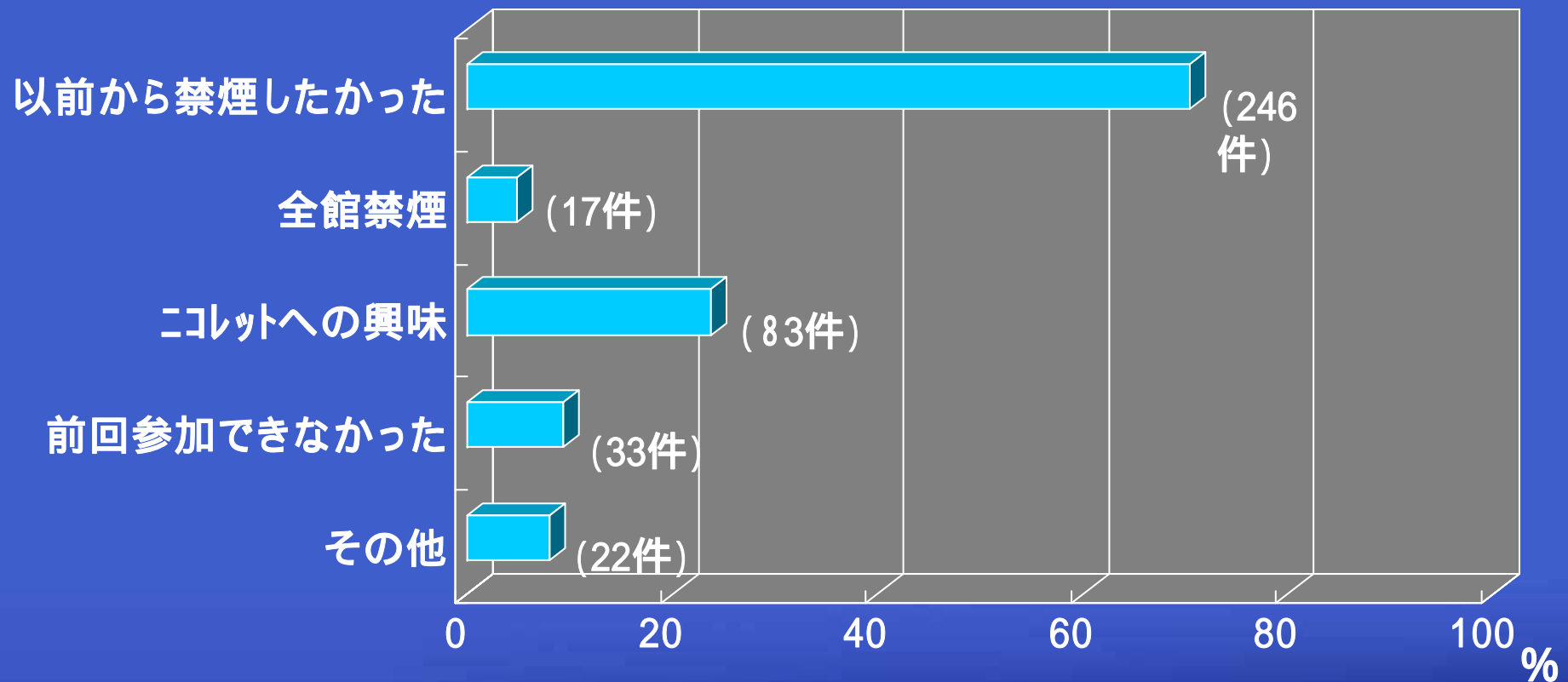


参加の動機

- 開始時アンケート -

参加の動機は何ですか？

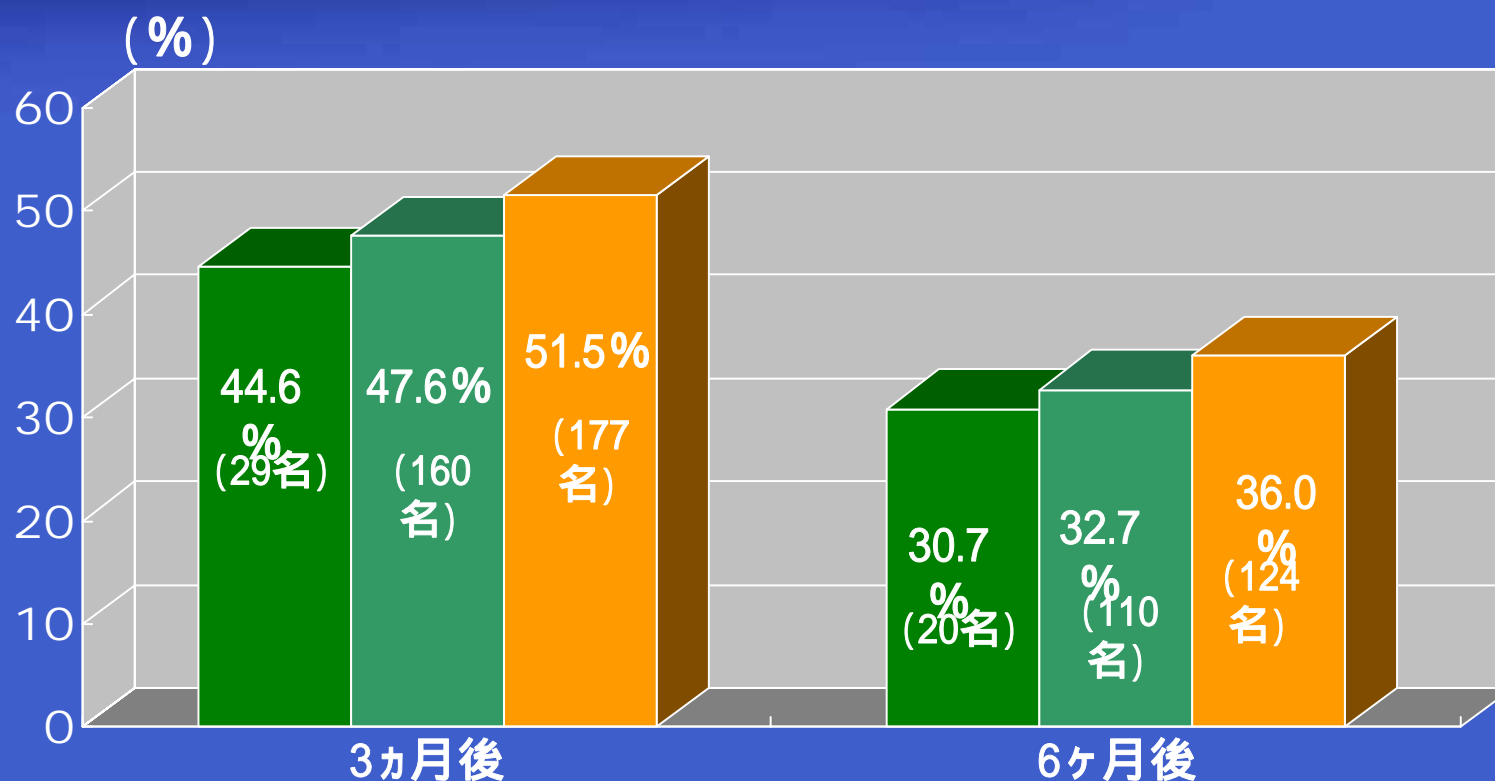
(複数回答 344名)



禁煙状況

- 3ヶ月後、6ヶ月後アンケート

トー



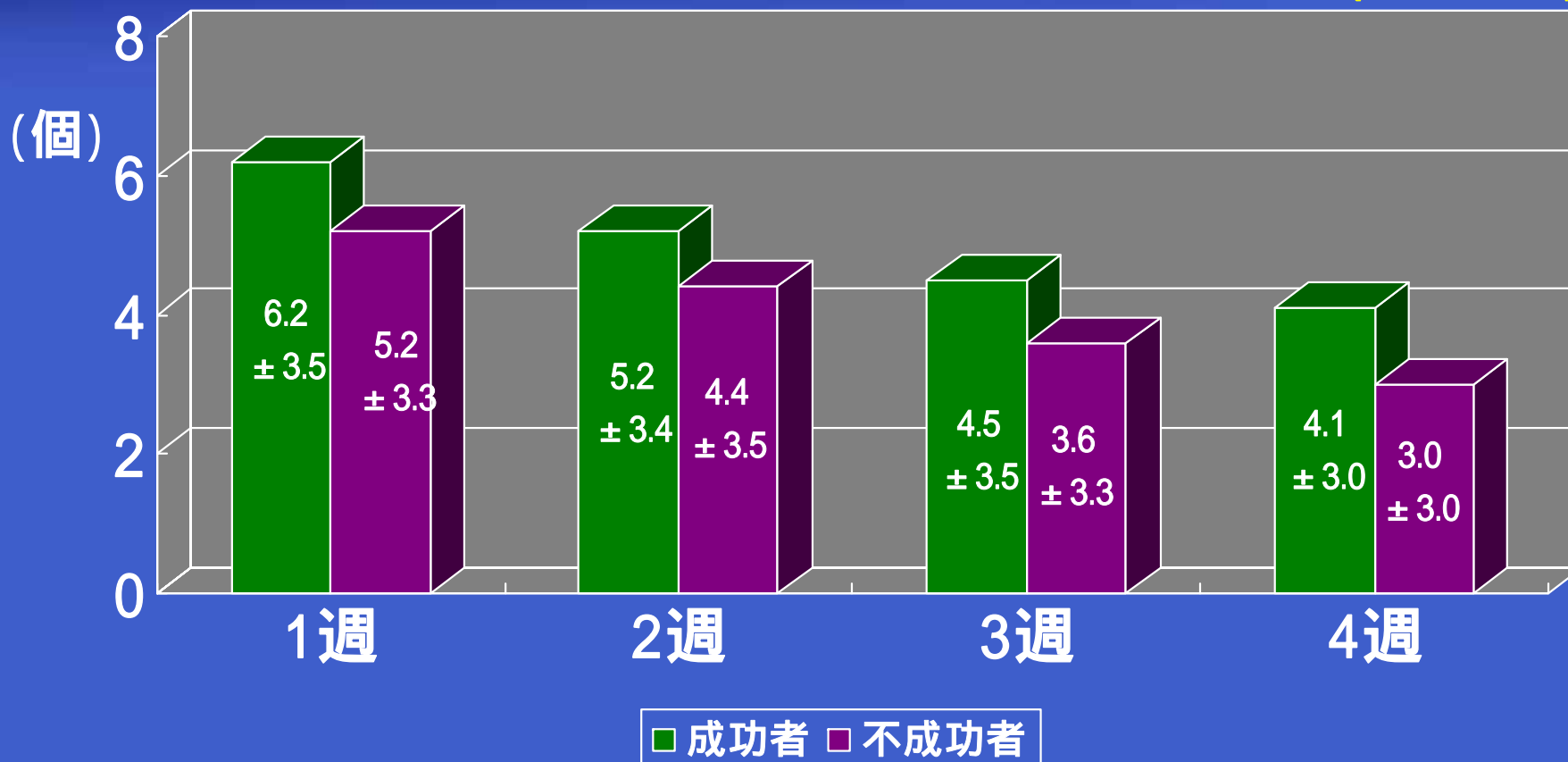
■ 第3回(予備試験)65名 ■ 第4回336名 ■ 第5回344名

◆禁煙者:アンケートで、「プログラム開始以来禁煙継続」「途中喫煙したが現在禁煙」と回答した者。

*6ヶ月後、禁煙率:3ヶ月後の禁煙者について、6ヶ月後に追跡調査を実施。
アンケート未回答者はすべて喫煙者と仮定し禁煙率を求めた。

開始1ヶ月間のニコレット使用個数

禁煙カレンダーに各自が記録した1日使用個数(週平均)

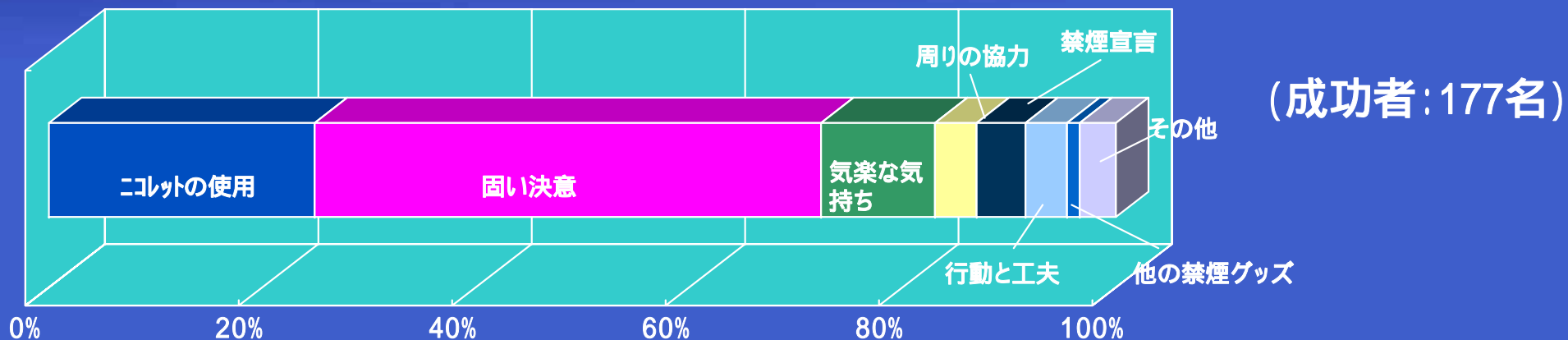


< 禁煙カレンダー回収 > 成功者(完全禁煙):81件、不成功者(本数が減ったが喫煙、今まで通り喫煙):153件

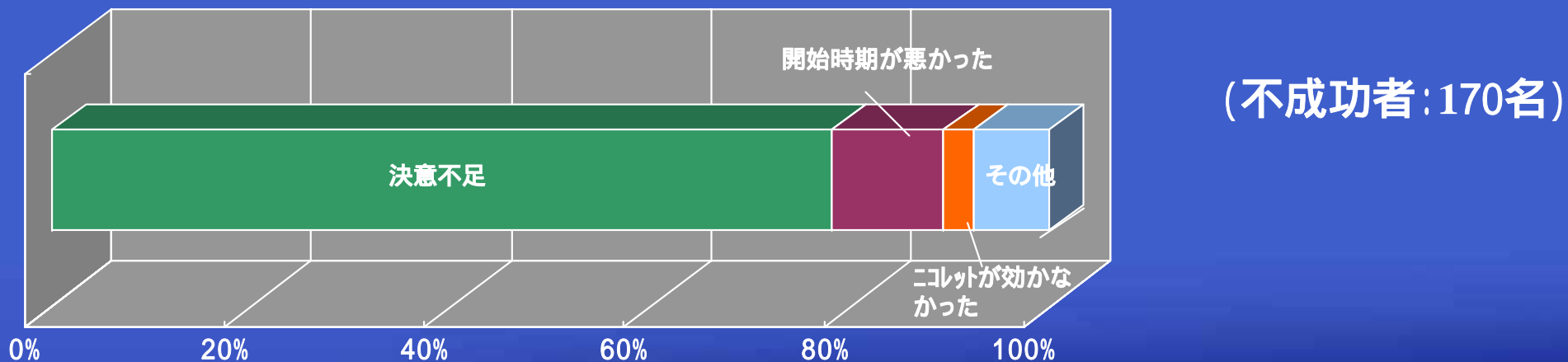
成功者は不成功者に比べ、開始時の使用個数が多く、離脱症状緩和に必要な量を使用していると考えられる。ただ、両者の差が少ないのは、3ヶ月のプログラム期間中は、失敗しても再度禁煙に挑戦するよう支援し、ニコレットを提供していることが要因のひとつと考えられる。

成功・不成功の要因 - 3ヶ月後アンケート -

◆今回の禁煙に成功した一番の要因は何だったと思いますか？



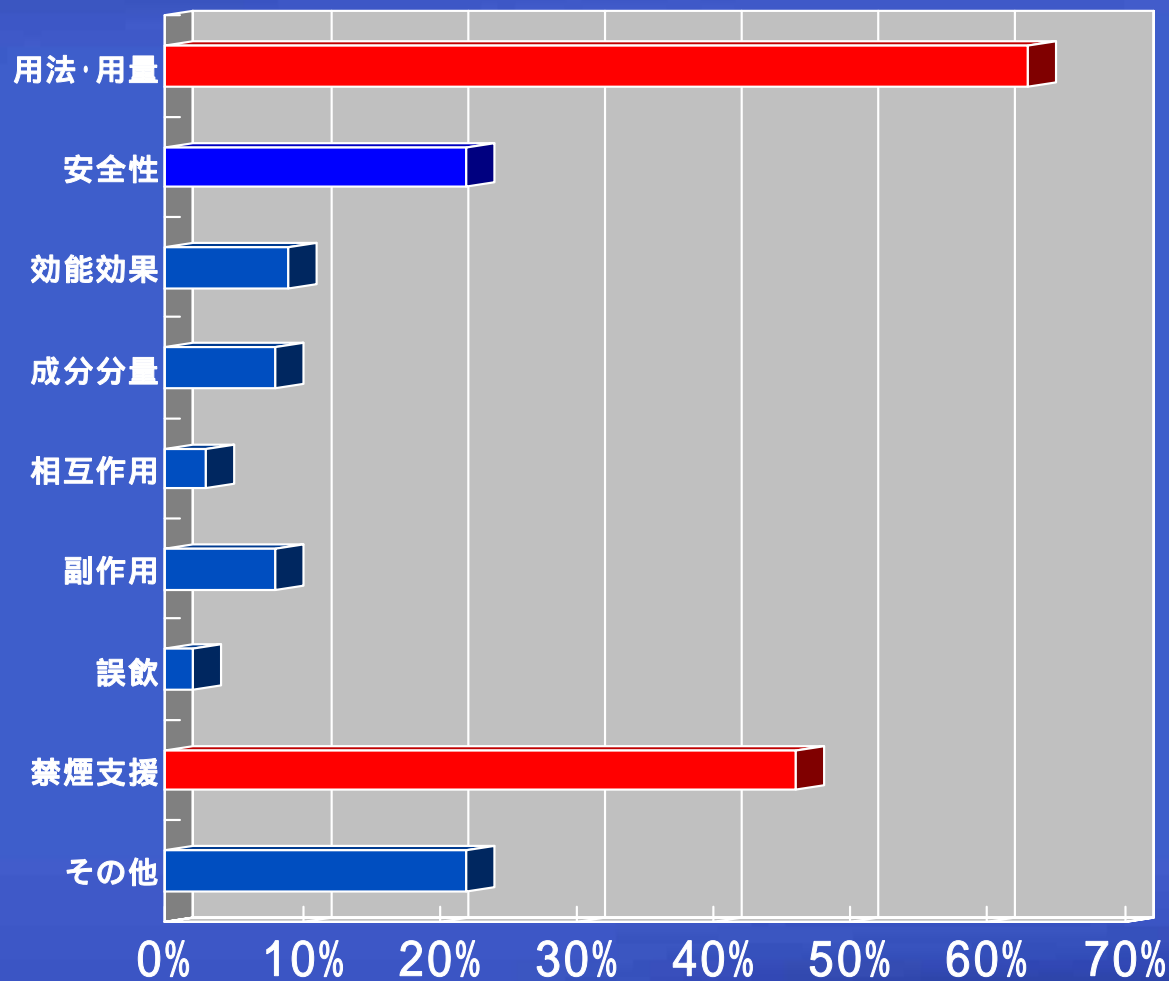
◆今回の禁煙がうまくいかなかった理由はなんだったと思いますか？



いずれのグループも「決意」を禁煙に必要な要因とする傾向があった。開始時には禁煙したいという意志をもって参加しているため、アンケートの選択肢の問題も考えられるため、検討が必要である。また、喫煙習慣がニコチン依存症であるという認識の更なる啓発も必要である。

ニコレット禁煙支援センターの相談対応

- 消費者からの問合せ(2005年1月～12月:3,548件) -



・ 用法用量

使用個数、使用期間

噛み方

タバコとの併用 等

・ 禁煙継続支援

喫煙欲求対処

再喫煙時対処

生活習慣改善

禁煙動機、自信強化等



・ ニコチン依存症への認識

・ 禁煙継続の具体的ノウハウ

まとめ

1. プログラムの参加者は、344名で、2004年より若干多く、社員の禁煙への意識は高いと考えられる。
2. 「以前から禁煙したかった」という理由の参加者が多く、プログラム提供が禁煙開始のきっかけとなっている。
3. 開始時のプログラム説明、アンケートなどのメールによる介入、ご使用の手引きや禁煙カレンダーの利用、ニコレット使用により安定した禁煙率が確保できた。